

事業シート(令和3年度決算)

事業名	41100 公衆浴場設備改善事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	保健衛生費		根拠計画			
			目	1	保健衛生総務費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民の公衆衛生の向上と公衆浴場事業者の経営の安定化	概要	・市内公衆浴場事業者が設備の維持・改善のために行う改修等(太陽エネルギー利用設備・省エネルギー型給湯設備・ボイラー等・その他の浴場設備)にかかる費用に対し補助を行う。
----	----------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	2,758	2,758	1,800	1,800	437	△ 2,321	
特定財源							
国費()							
県費(公衆浴場設備改善対策事業費2/3)	1,838	1,838	1,200	1,200	291	△ 1,547	
その他()							
一般財源	920	920	600	600	146	△ 774	
個票枝番	主な事業内容						
	公衆浴場設備改善対策に対する助成	2,758	2,758	1,800	1,800	437	△ 2,321

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,800	1,200	1,200	△ 600
1,200	800	800	△ 400
600	400	400	△ 200
査定額	説明		
1,200	公衆浴場設備改善対策事業補助金		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市内公衆浴場事業者が設備の維持・改善のために行う改修等(太陽エネルギー利用設備・その他の浴場設備)にかかる費用に対し補助を実施 3事業所中2事業所へ補助 ・公衆浴場設備改善への支援により、公衆衛生の向上に寄与した。 ・国・県等に対し、公衆浴場に対する補助対象等の拡大について要望を実施した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの市内公衆浴場事業者が、経営者の高齢化や利用者の減少等により、今後の経営に大きな不安を抱えており、現行の設備改善対策事業費補助金の補助率では、大規模な修繕等の対応が困難と考えている。補助率や補助対象の拡大を国・県に対して要望する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、公衆浴場の改修等に対する補助を行うとともに、補助対象の拡大について、国・県に対して継続して要望する。 ・公衆浴場組合と連携して、経営環境の改善を促進する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市内公衆浴場事業者が設備の維持・改善のために行う改修等(ボイラー等・その他の浴場設備)にかかる費用に対し補助を実施 3事業所中2事業所へ補助 ・公衆浴場設備改善への支援により、公衆衛生の向上に寄与した。 ・国・県等に対し、公衆浴場に対する補助対象等の拡大について要望を実施した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの市内公衆浴場事業者が、経営者の高齢化や利用者の減少等により、今後の経営に大きな不安を抱えており、現行の設備改善対策事業費補助金では、大規模な修繕等の対応が困難と考えている。補助率や補助対象の拡大を国・県に対して要望する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、公衆浴場の改修等に対する補助を行うとともに、補助対象の拡大について、国・県に対して継続して要望する。 ・公衆浴場組合と連携して、経営環境の改善を促進する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・公衆浴場事業者が行う設備改修への支援に必要な経費を計上
---------------------	------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和3年度決算)

事業名	41110 畜犬登録事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	動物愛護の正しい知識の普及と人とペットが共生するやさしい社会の実現に努めます。
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画		
			目	1	保健衛生総務費						
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・狂犬病の発生及びまん延を予防し、狂犬病の撲滅を図り、公衆衛生及び公共の福祉の向上につなげる。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 ・狂犬病予防注射の実施、注射済票の交付 ・飼い主等に対するマナー啓発の実施 ・所有者不明猫の保護及び不妊手術等への団体補助の実施
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	1,019	1,019	930	930	774	△ 245	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(畜犬登録手数料)	719	719	930	930	774	55	
一般財源	300	300				△ 300	
個票枝番	主な事業内容						
	畜犬登録事務	719	719	630	630	474	△ 245
	飼い主のいない猫の緊急保護に対する助成	300	300	300	300	300	

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,019	900	900	△ 30
1,019	900	900	△ 30
査定額	説明		
600			
300			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 登録数4,567頭 ・狂犬病予防注射の実施 4,038頭(集合注射:市内169か所、動物病院等での個別接種) ・未接種者へのはがき送付による接種の勧奨 ・犬のふん尿マナー啓発用看板設置(2件) ・動物愛護団体が実施する所有者不明猫の保護活動に対する補助(51頭)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、飼い犬の登録等の届出や、狂犬病予防注射の必要性の周知、飼い主のマナー向上の啓発に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内を巡回しての狂犬病予防集合注射を継続して実施する。 ・狂犬病予防注射の重要性の啓発を行い、予防注射接種率の向上を目指す。 ・未接種者に対する啓発を迅速に実施する。 ・希望者に対するマナー啓発看板の配付を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 登録数4,516頭 ・狂犬病予防注射の実施 4,058頭(集合注射:市内169か所、動物病院等での個別接種) ・未接種者へのはがき送付による接種の勧奨 ・犬のふん尿マナー啓発用看板設置 ・動物愛護団体が実施する所有者不明猫の保護活動に対する補助(49頭)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、飼い犬の登録等の届出や、狂犬病予防注射の必要性の周知、飼い主のマナー向上の啓発に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内を巡回しての狂犬病予防集合注射を継続して実施する。 ・狂犬病予防注射の重要性の啓発を行い、予防注射接種率の向上を目指す。 ・未接種者に対する啓発を迅速に実施する。 ・希望者に対するマナー啓発看板の配付を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	動物愛護の啓発に必要な経費を計上
---------------------	------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度決算)

事業名	41120 公衆衛生推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	保健衛生費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画	
			目	1	保健衛生総務費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 保健・衛生関係事務の適正な執行により、市民の健康の維持・増進及び公衆衛生の向上を図る。 東京電力福島第一原子力発電所事故による東日本17都県産食品中の人工放射性物質検査を実施し、市民などの不安の軽減を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 保健・衛生関係事務の遂行 保健・衛生関係団体への負担金の支出 消費者庁貸与機器による東日本17都県産食品中の人工放射性物質検査の実施 骨髓移植ドナー及び雇用事業所に対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		794	766	1,291	1,291	771	5
特定財源	国費()						
	県費(骨髓移植ドナー支援補助1/2、県委譲事務交付金)	245	43	253	253	39	△ 4
	その他(畜産登録手数料)						
一般財源		549	723	1,038	1,038	732	9
個票枝番	主な事業内容						
	公衆衛生推進事業	325	297	351	351	299	2
	食品中の人工放射性物質検査の実施	469	469	520	520	472	3
	骨髓移植ドナー等に対する助成			420	420		

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		1,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,267	1,061	1,061	△ 230	
253	144	144	△ 109	
1,014	917	917	△ 121	
査定額	説明			
331				
520				
210	骨髓移植ドナー支援事業補助金			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨公衆衛生協議会負担金 飛騨口腔保健協議会負担金 消費者庁貸与機器による東日本17都県産食品の放射性物質検査の実施・結果の公表 (月2回・年間24回実施)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 保健衛生関係事務の適正な執行により、市民の健康の維持や公衆衛生の向上が図られた。 引き続き負担金の適正な使途の確認が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き適正な事務の執行に務める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨公衆衛生協議会負担金 飛騨口腔保健協議会負担金 消費者庁貸与機器による東日本17都県産食品の放射性物質検査の実施・結果の公表 (月2回・年間24回実施)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 保健衛生関係事務の適正な執行により、市民の健康の維持や公衆衛生の向上が図られた。 引き続き負担金の適正な使途の確認が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き適正な事務の執行に務める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 保健・衛生関係団体の会費負担金を計上 食品中の放射性物質検査にかかる経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに
--------------	--

事業シート(令和3年度決算)

事業名	41200 健康づくり推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	-いつまでも元気で安心と希望のある人生が、送られるように健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費	根拠計画	健康たかやま21 過疎地域持続的発展計画				
			目	2	予防費						
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民・関係団体と一体となり、市民一人ひとりの健康に対する意識を高めるとともに、心身の健康に関する正しい知識の普及を図ることにより、市民の健康の保持増進を支援する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり推進協議会の開催 ・集団健康教育、食生活改善推進員教育事業(栄養教室)、国民の健康づくり推進事業(飛まつり会) ・一般健康相談、重点及び総合健康相談 ・健康ポイント事業 ・眠育や食育の推進 ・健康づくり水中運動事業 ・たばこによる健康被害の軽減 ・ウォーキングコースの周知、ウォーキングの習慣化に向けた事業の実施によるウォーキングの推進
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
運動習慣者(30分・週2回以上の運動を1年以上継続)の割合(20~64歳)	22%	43.1	34%
「主体的な健康づくりや病気の予防に取組む環境が整っている」と感じている市民の割合	54.1%	58.3%	↗
健康寿命	男79.36 女83.88	男80.04 女84.92	男80 女84

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		13,446	4,119	12,961	12,818	5,063	944
特定財源	国費()						
	県費(健康増進事業費ほか2/3)	700	685	900	900	994	309
	その他(寄附金、保健介護一体的実施受託ほか)		200	500	500	434	234
一般財源		12,746	3,234	11,561	11,418	3,635	401
個票枝番	主な事業内容						
	市民健康まつりの開催	583	7	600	600		△ 7
	健康相談・健康教育事業	1,920	1,286	1,920	1,920	1,094	△ 192
	健康づくり事業(健康ポイント・水中歩行運動)	7,400	1,840	7,400	7,400	1,916	76
◎ 1	フレイル予防講座(高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施)	410	62	500	500	434	372
	禁煙外来受診費用に対する助成	2,000	123	500	500	68	△ 55
◎ 2	がん患者医療用補正具購入に対する助成			400	400	618	618

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

		R4予算	実施計画額	14,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
9,610	8,951	8,951	△ 4,010	
894	894	894	△ 6	
500	740	740	240	
8,216	7,317	7,317	△ 4,244	
査定額	説明			
	1,680			
	4,620			
	500	フレイル予防講座		
	500			
	400			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり推進協議会の開催、市内ウォーキングコースの点検整備 ・コロナの影響により市民健康まつりを中止し、健康に関するパネル展示を実施(16団体) ・一般健康相談(767回 1,309人)、重点及び総合健康相談(142回 323人)、集団健康教育(19回 302人)うちフレイル予防講座 12回 参加者76人) ・食生活改善学習会実施回数(15回) ・健康ポイント事業(達成者1,389人) ・水中歩行運動事業(2クール、利用者51人) ・眠育講座(2回、アドバイザー養成43名)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・健康ポイント事業、水中歩行運動により、市民が自ら健康づくりに取り組むための環境整備を図った。 ・学校や保育園などで眠育や食育の重要性を啓発した。 ・食生活改善推進員等の関係団体については、「健康たかやま21」や「高山市食育推進計画」の推進に欠かせない重要な団体として協働していく。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・一番手軽な運動であるウォーキングに取り組んでもらうことができるよう、ウォーキングコースや水中歩行運動事業のコースの周知・啓発を実施し、利用を促進する。 ・眠育やフレイル予防などライフステージに応じた健康づくりを推進する。 ・市民健康まつりは、自主的に健康づくり活動に取り組んでいる団体等、新規参加団体を募集し、継続的に実施する。 ・健康寿命の延伸に向け、関係部局と連携し、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に取り組む。

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市内ウォーキングコースの点検整備 ・コロナの影響により市民健康まつりを中止 ・一般健康相談(738回 1,434人)、重点及び総合健康相談(89回 169人)、集団健康教育(18回 292人)うちフレイル予防講座 21回 参加者185人) ・食生活改善学習会実施回数(7回) ・健康ポイント事業(達成者1,204人) ・水中歩行運動事業(3クール、利用者59人) ・眠育講座(2回、アドバイザー養成57名)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・健康ポイント事業、水中歩行運動により、市民が自ら健康づくりに取り組むための環境整備を図った。 ・学校や保育園などで眠育や食育の重要性を啓発した。 ・食生活改善推進員等の関係団体については、「健康たかやま21」や「高山市食育推進計画」の推進に欠かせない重要な団体として協働していく。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・一番手軽な運動であるウォーキングに取り組んでもらうことができるよう、ウォーキングコースや水中歩行運動事業のコースの周知・啓発を実施し、利用を促進する。 ・眠育やフレイル予防などライフステージに応じた健康づくりを推進する。 ・市民が自主的な健康づくりの取組みを行えるよう啓発を行う。 ・健康寿命の延伸に向け、関係部局と連携し、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に取り組む。

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・健康寿命の延伸の取り組みに必要な経費を計上 ・食生活改善連絡協議会運営費補助金の見直し ⇒運営補助から事業補助に見直し
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和3年度決算)

事業名	41200 健康づくり推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 健康推進課
枝番・内容	1 フレイル予防講座(高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施)		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R3拡充		款	4	衛生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線	2804	
		<input type="checkbox"/>		目		2	予防費	作成年月	R4.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	誰もが安心して暮らせる持続可能な社会を目指し、健康寿命の延伸と社会保障制度の安定を図る	概要	データ分析に基づく健康課題に対応した事業の実施(フレイル予防講座の拡充)
----	---	----	--------------------------------------

[参考] R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	500
主な経費	フレイル予防講座の実施	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	500
	繰越	
	補正等	
	最終	500
決算額		434
対前年度増減額(決算)		434

R4当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	500
主な経費	フレイル予防講座の実施	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加齢による心身の活力低下防止の講座を2クール実施 延回数 12回 延参加者数76人 ・フレイル予防に関する関係3課(市民課、高年介護課、健康推進課)で話し合い、それぞれが行っていた事業の整理を行った <p>[評価等]</p> <p>対象者を明確にして関わることで、フレイルの予防につながる関りが可能である</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>加齢に伴う骨折や認知症など、フレイルに対する予防知識の醸成、早期対応を目的とした講座の開催</p>	
<p>[スケジュール]</p> <p>広報等で周知し、年間を通じて実施</p>	

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <p>コロナの影響で開催時期を延期した等があったが、2会場で延21回 185人に対して教室を開催した</p> <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の特徴として脳血管疾患を発症する率が高いことから、その重大な因子となっている高血圧にポイントを絞った ・健診結果より血圧が高めの方に対し、教室を案内したことで、講座の内容にも興味を持ってもらえ、ほとんどのの方が10回コースの最後まで出席された 	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>加齢に伴う骨折や認知症など、フレイルに対する予防知識の醸成、早期対応を目的とした講座の開催</p>	
<p>[スケジュール]</p> <p>健診結果より、高血圧や肥満者に対して教室を案内し、複数回コースで実施</p>	

主要事業個票(令和3年度決算)

事業名	41200 健康づくり推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input checked="" type="checkbox"/> R3新規	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 健康推進課
枝番・内容	2 がん患者医療用補正具購入に対する助成		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	4		衛生費
					項	1	保健衛生費	作成年月	R4.8
					目	2	予防費		

事業の目的・概要(Plan)

目的	がん患者の治療と就労、社会参加等の両立を支援し、療養生活の質の向上を図る。	概要	がん治療に伴う脱毛、乳房切除等により、医療用ウィッグや乳房補正具購入費の一部を補助する。
----	---------------------------------------	----	--

[参考] R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	400
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		400

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	400
	繰越	
	補正等	218
	最終	618
決算額		618
対前年度増減額(決算)		618

R4当初予算(Action) (千円)

査定額	当初	400
主な経費	・がん患者医療用補正具補助金	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	がん患者が購入した医療用補正具(ウィッグ、人工乳房)について、半額を助成(補助限度額20,000円) 20,000円×20人
[スケジュール]	広報等で周知し年間を通じて実施

事業実績、評価等	
[事業実績]	がん患者が購入した医療用補正具(ウィッグ、人工乳房)について、半額を助成(補助限度額20,000円) 申請人数(実)31人 申請件数(延べ)32件 内訳 ウィッグ:26 人工乳房:6 補助金額 617,930円
[評価等]	広報、ホームページ等で周知することで利用啓発に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	がん患者が購入した医療用補正具(ウィッグ、人工乳房)について、半額を助成(補助限度額20,000円) 20,000円×20人
[スケジュール]	広報等で周知し年間を通じて実施

事業シート(令和3年度決算)

事業名	41210	こころの健康支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	-いつまでも元気で安心と希望のある人生が送られるように、健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
				款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
				項	1	保健衛生費		根拠計画	健康たかやま21(第2次)、一人ひとりの命とこころを支える計画(自殺対策計画)、過疎地域持続的発展計画			
				目	2	予防費						
担当課	市民保健部	健康推進課	内線	2846								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・個別の相談や啓発を行い、こころの健康の保持増進を図る。	概要	・メンタルヘルスチェックシステムによるこころの健康の啓発 ・精神保健福祉士によるこころの健康相談 ・ゲートキーパー養成講座の開催
----	------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
こころの健康相談来所者数	26人	25人	36人
こころの体温計アクセス数	20,950件	16,160件	20,000件

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		690	651	690	689	602	△ 49
特定財源	国費()						
	県費(こころの健康支援事業費1/2)	345	322	350	350	299	△ 23
	その他()						
一般財源		345	329	340	339	303	△ 26
個票枝番	主な事業内容						
	こころの健康支援事業	390	176	390	390	338	162
	ゲートキーパーの育成、命の大切さの啓発	300	153	300	299	264	111

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
685	690	690		
341	340	340	△ 10	
344	350	350	10	
査定額	説明			
390				
300				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスチェックシステムの維持(アクセス数:20,950件) ・精神保健福祉士によるこころの健康相談(26人) ・メンタルヘルスに関する出前講座、イベント等でのパンフレットの配布 ・ゲートキーパーの育成(228人)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身や大切な人のこころの状態を確認できるメンタルヘルスチェックシステム(こころの体温計)の利用啓発に努める。 ・引き続き、精神保健福祉士によるこころの健康相談事業の普及・啓発と相談しやすい環境の整備に努める必要がある。 ・自殺のサインに気づき適切な対応ができる人材を育成するため、ゲートキーパー養成講座を開催した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉士によるこころの健康相談事業は、「健康たかやま21」にも位置づけられた「こころの相談」につながるのと同時に、ニーズも増えてきていることから、今後も継続していく。 ・メンタルヘルスに関する各種事業により、自殺者減少に向けた啓発を行う。 ・高山市自殺対策計画に基づき、各種施策の推進、進捗管理を行う。 ・誰も自殺に追い込まれることのない高山市の実現のため、引き続き人材育成、相談体制の充実を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスチェックシステムの維持(アクセス数:16,160件) ・精神保健福祉士によるこころの健康相談(25人) ・メンタルヘルスに関する出前講座、イベント等でのパンフレットの配布 ・ゲートキーパーの育成(272人)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身や大切な人のこころの状態を確認できるメンタルヘルスチェックシステム(こころの体温計)の利用啓発に努める。 ・引き続き、精神保健福祉士によるこころの健康相談事業の普及・啓発と相談しやすい環境の整備に努める必要がある。 ・自殺のサインに気づき適切な対応ができる人材を育成するため、ゲートキーパー養成講座を開催した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉士によるこころの健康相談事業は、「健康たかやま21」にも位置づけられた「こころの相談」につながるのと同時に、ニーズも増えてきていることから、今後も継続していく。 ・メンタルヘルスに関する各種事業により、自殺者減少に向けた啓発を行う。 ・高山市自殺対策計画に基づき、各種施策の推進、進捗管理を行う。 ・誰も自殺に追い込まれることのない高山市の実現のため、引き続き人材育成、相談体制の充実を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・自殺対策を推進するためのゲートキーパーの育成、こころの健康相談等の実施に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	41220 健康診査事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	-いつまでも元気で安心と希望のある人生が送られるように、健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費		根拠計画		健康たかやま21、過疎地域持続的発展計画		
			目	2	予防費						
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2846								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・各種検診を実施し、疾病の予防及び早期発見、早期治療を行うことで健康増進を図る。	概要	・前年度末に各種検診の全対象者に申込書を交付し、希望のあった方に問診票を送付 ・4月中旬から3月下旬まで各種検診を実施 ・胃部レントゲン検査が受けられない市民を対象とした胃内視鏡による胃がん検診の実施(H31～)
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
がん(胃・大腸・肺・乳・子宮頸がん)検診受診率	38.9%	40.2%	50%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	150,058	112,776	138,198	137,744	123,196	10,420	
特定財源							
国費(疾病予防対策事業費1/2)	100	114	100	100	108	△ 6	
県費(健康増進事業費2/3、がん検診推進事業費1/2)	4,500	2,748	3,500	3,500	3,217	469	
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	200	200				△ 200	
一般財源	145,258	109,714	134,598	134,144	119,871	10,157	
個票枝番	主な事業内容						
	健康診査委託料	20,000	10,907	17,000	17,000	14,638	3,731
	がん検診委託料	95,900	74,259	89,700	89,695	81,759	7,500
	骨粗しょう症検診、歯周疾患検診、肝炎検査、胸部レントゲン委託料	22,000	15,285	19,300	19,300	15,988	703
	胃内視鏡検診委託	4,100	2,126	4,000	4,000	3,585	1,459

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		150,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
130,611	129,998	129,998	△ 8,200	
106	100	100		
3,377	3,380	3,380	△ 120	
127,128	126,518	126,518	△ 8,080	
査定額	説明			
16,300				
84,500				
17,000				
4,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・前年度末に各種検診の全対象者に申込書を交付し、希望のあった方に問診票等を送付。4月中旬から3月中旬まで各種検診を実施した。 ・がん検診推進事業により、乳がん(40歳)・子宮頸がん(20歳)・大腸がん(40歳)について、一定年齢に到達した者に対して自己負担金の無料化を実施した。 ・各種検診受診者数(総数:39,494人) 健康診査:1,635人 胃がん:5,288人 胃がん(内視鏡):103人 大腸がん:8,765人 子宮頸がん:5,482人 乳がん:5,845人 肺がん:10,171人 前立腺がん:782人 肝炎ウイルス:520人 歯周疾患:374人 骨粗鬆症:629人
評価等	・健康意識の向上、生活習慣改善のため、各種検診を実施した。 ・各種検診の受診率の向上が課題である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・前年度末に各種検診の全対象者に申込書を交付し、希望のあった方に問診票等を送付。4月中旬から3月中旬まで各種検診を実施した。 ・がん検診推進事業により、乳がん(40歳)・子宮頸がん(20歳)・大腸がん(40歳)について、一定年齢に到達した者に対して自己負担金の無料化を実施した。 ・各種検診受診者数(総数:42,961人) 健康診査:1,980人 胃がん:5,539人 胃がん(内視鏡):174人 大腸がん:9,344人 子宮頸がん:5,894人 乳がん:6,255人 肺がん:11,130人 前立腺がん:906人 肝炎ウイルス:620人 歯周疾患:439人 骨粗鬆症:680人
評価等	・健康意識の向上、生活習慣改善のため、各種検診を実施した。 ・各種検診の受診率の向上が課題である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・各種がん検診、健康診査等に必要経費を計上
---------------------	-----------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	41230 訪問指導事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	-いつまでも元気で安心と希望のある人生が送られるように、健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費		健康たかやま21、過疎地域持続的発展計画				
			目	2	予防費		根拠計画				
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2844								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保健指導が必要であると認められる市民及びその家族に対して、訪問により必要な指導を行い、健康の保持増進を図る。	概要	・健診結果や療養上から必要な者に対する訪問指導の実施
----	---	----	----------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率(H25比)	+1.1%	+1.1%	25%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		980	707	980	703	670	△ 37
特定財源	国費()						
	県費(健康増進事業費2/3)	34	34	34	34	34	
	その他(特定保健指導事業雑入)	230	241	230	230	135	△ 106
一般財源		716	432	716	439	501	69
個票枝番	主な事業内容						
	訪問指導事業	980	707	980	703	670	△ 37

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		1,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
929	930	930	△ 50	
34	34	34		
325	230	230		
570	666	666	△ 50	
査定額	説明			
930				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・健診結果や療養上から必要な者に対する訪問指導を実施した。(3,212人)
評価等	・健診結果や療養上から必要な者に対する訪問指導を実施した。(3,212人)
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・引き続き、保健指導が必要と認められる市民に対し、健康の保持増進を図るため訪問指導を実施していく。 ・協会けんぽとの連携による保健指導を継続していく。

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・健診結果や療養上から必要な者に対する訪問指導を実施した。(3,009人)
評価等	・健診結果や療養上から必要な者に対する訪問指導を実施した。(3,009人)
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・引き続き、保健指導が必要と認められる市民に対し、健康の保持増進を図るため訪問指導を実施していく。 ・協会けんぽとの連携による保健指導を継続していく。

担当課 予算要求 ポイント	・中学3年生から74歳までの保健指導の実施に必要な経費を計上 ・特定保健指導の実施に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	41240 感染症対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	保健衛生費	根拠計画	新型インフルエンザ等対策行動計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	予防費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2805							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民に対し予防接種を実施することにより、疾病の発病及び重症化予防、まん延を予防する。 新たな感染症の感染拡大を可能な限り抑制して、健康被害を最小限にとどめ、社会・経済への影響を低減する。 新たな感染症に対する備蓄品の適正な管理と計画的な更新 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 定期予防接種(A類・B類)の実施 風しん任意予防接種に対する助成 小児インフルエンザ予防接種に対する助成 小児がん患者ワクチン再接種に対する助成 新たな感染症対策備蓄品(マスク・防護服・手袋・消毒薬等)の計画的な更新
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
定期予防接種率(A類疾病)	100.1%	84.5%	95.0%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	305,877	259,437	270,114	276,799	218,167	△ 41,270	
特定財源							
国費 (緊急風しん抗体検査等事業補助金1/2)	19,580	12,500	17,100	17,100	9,423	△ 3,077	
県費 (小児がん患者ワクチン再接種補助金1/2)	120		150	150	21	21	
その他()							
一般財源	286,177	246,937	252,864	259,549	208,723	△ 38,214	
個票枝番	主な事業内容						
	定期予防接種(麻しん・風疹、四種・二種混合、日本脳炎、ロタウイルス等)	213,933	200,413	190,600	190,600	179,287	△ 21,126
	小児インフルエンザ予防接種費補助金	25,000	19,679	25,000	25,000	12,692	△ 6,987
	小児がん患者へのワクチン再接種に対する助成	300		300	300	43	43
	風しん対策	49,930	20,865	45,200	45,200	6,871	△ 13,994
◎ 2	感染症対策備蓄品	8,500	8,638	3,800	3,800	3,597	△ 5,041
	子宮頸がんワクチン接種(R4は積極的な勧奨再開)	67	1,107	1,900	1,900	6,039	4,932
◎ 1	期間内に接種の終わらない子宮頸がんワクチン接種に対する助成			800	800	772	772

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		314,370
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
257,478	271,344	271,344	1,230	
7,310	7,770	7,770	△ 9,330	
92	100	100	△ 50	
	1,320	1,320	1,320	
250,076	262,154	262,154	9,290	
査定額	説明			
183,900				
22,000				
200				
21,770				
3,800				
37,600				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 定期予防接種を実施した。(A類疾患接種率:100.1%) B型肝炎1,787人、ヒブ2,464人、小児肺炎球菌2,390人、4種混合2,420人、2種混合727人、BCG591人、麻しん・風しん1,246人、水痘1,163人、日本脳炎2,801人、ロタウイルス465人、高齢者インフルエンザ18,963人、高齢者肺炎球菌644人 小児インフルエンザは生後6か月以上中学3年生までの子どもに対し、9,276人の助成を行った。 新型インフルエンザ等対策備蓄品(マスク・防護服・手指消毒薬等)の計画に基づく更新を行った。 成人の風しん追加対策として抗体検査2,149件行い、十分な抗体がない者に予防接種401件を行った。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 感染症のまん延や重症化を予防するため、各種予防接種の接種勧奨に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に沿って実施する。特に感染力が強い、麻しん・風しんの予防接種については個別勧奨等を実施し、接種率の向上を図る。 新型インフルエンザ等対策特別措置法・行動計画に基づいた備蓄品等の整備・更新計画により、備蓄品を適正に確保・管理する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 定期予防接種を実施した。(A類疾患接種率:84.5%) B型肝炎1,522人、ヒブ2,078人、小児肺炎球菌2,071人、4種混合2,134人、2種混合662人、BCG514人、麻しん・風しん1,155人、水痘1,071人、日本脳炎1,343人、ロタウイルス1,076人、高齢者インフルエンザ17,444人、高齢者肺炎球菌612人 小児インフルエンザは生後6か月以上中学3年生までの子どもに対し、5,946人の助成を行った。 新型インフルエンザ等対策備蓄品(マスク・防護服・手指消毒薬等)の計画に基づく更新を行った。 成人の風しん追加対策として抗体検査483件行い、十分な抗体がない者に予防接種116件を行った。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 感染症のまん延や重症化を予防するため、各種予防接種の接種勧奨に努める必要がある。 日本脳炎のワクチン供給不足に伴い、国の方針に基づき、一部対象者に接種勧奨及び予防票の送付を見合わせたこともあり接種者が減少した。R4年度は、ワクチンの安定した供給が見込まれるようになり、国の方針に基づき、R3年度に予防票の送付を見合わせていた対象者に個別通知する。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に沿って実施する。特に感染力が強い、麻しん・風しんの予防接種については個別勧奨等を実施し、接種率の向上を図る。 新型インフルエンザ等対策特別措置法・行動計画に基づいた備蓄品等の整備・更新計画により、備蓄品を適正に確保・管理する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 子宮頸がんワクチン接種の積極的勧奨再開について、事業課ヒアリングに基づき必要な金額を追加
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

主要事業個票(令和3年度決算)

事業名	41240 感染症対策事業費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 健康推進課
枝番・内容	1 期間内に接種の終わらない子宮頸がんワクチン接種に対する助成		<input checked="" type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	4		衛生費
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	保健衛生費	内線	2805
			<input type="checkbox"/>		目	2	予防費	作成年月	R2.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	子宮頸がんワクチン接種(定期接種)の個別通知の国取扱いが変更されたことにより、定期接種期間内に接種を完了できない方への対応	概要	定期接種期間内に接種を完了できない方への接種費助成(R3のみ)
----	---	----	---------------------------------

[参考] R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	0
	補正等	0
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	800
主な経費	委託料	
対前年度増減額(当初予算)		800

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	800
	繰越	
	補正等	
	最終	800
決算額		772
対前年度増減額(決算)		772

R4予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		△ 800

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<p>子宮頸がんワクチン接種(定期接種)の個別通知の国取扱いが変更されたことにより、これまで接種したことのない高校1年生が令和2年度内に接種を完了できない場合、令和3年度中の残りの接種費用について助成。</p> <p>○対象者: 高校1年生に相当する女子で、令和3年3月31日までに接種を開始した者。</p> <p>○実施方法: 接種を希望する対象者に予診票を配布。委託契約を締結した医療機関で予防接種を実施。</p>
[スケジュール]	<p>令和2年12月、高校1年生に相当する女子に案内を送付。</p> <p>実施期間: 令和3年4月～令和3年9月</p>

事業実績、評価等	
[事業実績]	<p>○令和2年12月、高校1年生に相当する女子に案内を送付。</p> <p>○接種者: 46人</p>
[評価等]	<p>定期接種の期間内に接種が完了しなかった女子に接種費用を助成することで、接種が促進された。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<p>次年度以降は定期接種の期間内で接種可能となるため、R3で事業終了とする。</p> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input checked="" type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	R3事業終了
[スケジュール]	

主要事業個票(令和3年度決算)

事業名	41240 感染症対策事業費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 健康推進課
枝番・内容	2 感染症対策備蓄品		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R3拡充		款	4	衛生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線	2804	
		<input type="checkbox"/>		目		2	予防費	作成年月	R2.11	

事業の目的・概要(Plan)

目的	感染症対策に必要なマスク等の備蓄を計画的に行う。	概要	感染症対策備蓄品(マスク・防護服・手袋・消毒薬等)の計画的な更新
----	--------------------------	----	----------------------------------

[参考] R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	1,500
	繰越	0
	補正等	7,138
	最終	8,638
決算額		8,638
対前年度増減額(決算)		7,280

[参考] R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	3,800
主な経費	感染症対策備蓄品購入費	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	3,800
	繰越	
	補正等	
	最終	3,800
決算額		3,597
対前年度増減額(決算)		△ 5,041

R4予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	3,800
主な経費	感染症対策備蓄品購入費	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画に基づき感染症対策備蓄品(マスク、防護服等)の更新を行った。 <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> 感染症に備えるため、計画的な感染症対策備蓄品の購入をすすめる必要がある。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 継続して計画的な購入をすすめる <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画に基づき感染症対策備蓄品(マスク、防護服等)の更新を行う。 <p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> 下半期 更新期限を迎える備蓄品を購入 	

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画に基づき感染症対策備蓄品(マスク、防護服等)の更新を行った。 <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> 感染症に備えるため、計画的な感染症対策備蓄品の購入をすすめる必要がある。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 感染症に備えるため、計画的な感染症対策備蓄品の購入をすすめる <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染予防資材がひっ迫する状況となった経験を踏まえて感染症対策備蓄品の拡充を行う。 <p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> 4月～ インフルエンザ等対策備蓄品計画を踏まえ、計画的に備蓄品を購入 	

事業シート(令和3年度決算)

事業名	41250 保健センター管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	保健衛生費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画	
			目	2	予防費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・支所地域の公衆衛生の向上及び市民の健康の保持・増進を図る。	概要	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)の管理・運営
----	--------------------------------	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		7,392	5,740	6,320	6,013	5,802	62
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(保健センター使用料、敷地占用料、保健センター等使用雑入)	1,151	537	1,151	1,151	1,406	869
一般財源		6,241	5,203	5,169	4,862	4,396	△ 807
個票枝番	主な事業内容						
	保健センターの管理運営	7,538	5,885	6,320	6,013	5,802	△ 83

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額	6,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
6,310	6,130	6,130	△ 190
1,221	1,121	1,121	△ 30
5,089	5,009	5,009	△ 160
査定額	説明		
6,130			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)の管理・運営 延べ利用日数 488日、延べ利用者数 3,880人
評価等	・必要な保健事業は実施できているが、施設の利用頻度が低い施設が多い。各保健センターの利用状況等を考慮し、管理運営方針を決定する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き、高山市保健センターの適正な管理・運営を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)の管理・運営 延べ利用日数 545日、延べ利用者数 4,867人
評価等	・必要な保健事業は実施できているが、施設の利用頻度が低い施設が多い。各保健センターの利用状況等を考慮し、管理運営方針を決定する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き、高山市保健センターの適正な管理・運営を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・支所地域の保健センターの適正な管理・運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	41300 母子保健事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	1	保健衛生費		根拠計画			
			目	3	母子衛生費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2805							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・妊産婦および乳幼児の健康の保持増進	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診・相談、新生児聴覚検査 ・妊婦健康診査、妊婦歯科検診、妊婦教室、妊婦栄養支援 ・特定不妊治療費助成、特定不妊治療支援利子補給金交付 ・一般不妊治療(人工授精)費助成 ・産後健康診査 ・産後ケア事業
----	--------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		121,403	100,265	116,365	116,365	97,953	△ 2,312
特定財源	国費(産後健康診査・産後ケア事業1/2)	4,100	4,041	3,700	3,700	3,965	△ 76
	県費(一般不妊治療費助成事業費1/2)	600	701	600	600	957	256
	その他(ふるさと基金繰入金)	200	1,200	2,000	2,000	2,000	800
一般財源		116,503	94,323	110,065	110,065	91,031	△ 3,292
個票枝番	主な事業内容						
	母子健康手帳交付から3歳児に至るまでの母子保健活動	6,340	4,367	6,610	6,610	5,768	1,401
	特定不妊治療費助成、特定不妊治療支援利子補給金、一般不妊治療費助成	26,500	27,811	26,500	26,500	28,167	356
	妊婦健康診査、産後健診	83,200	62,184	78,300	78,300	60,902	△ 1,282
	妊婦栄養支援	1,000	642	600	600	647	5
	新生児聴覚検査費助成	2,600	1,887	2,600	2,600	1,965	78
	妊産婦相談窓口の設置	130	92	130	130	95	3
	心身の休養が必要な産婦に対する支援(産後ケア)	1,600	274	1,600	1,600	384	110

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

		R4予算		実施計画額		121,400	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)				
108,620	107,965	107,965	△ 8,400				
2,871	3,250	3,250	△ 450				
431	425	425	△ 175				
	2,000	2,000					
105,318	102,290	102,290	△ 7,775				
査定額	説明						
6,510							
23,800							
73,200	妊婦健診、妊婦歯科検診、産後健診						
600							
2,100							
130							
1,600							

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦一般健康診査受診票を564人に交付し、7,433件の助成を行った。 ・新生児聴覚スクリーニング検査は596人に助成を行った。 ・妊婦栄養支援として、牛乳またはヨーグルトに対する助成を111件行った。 ・生後2か月前後の乳児に対し赤ちゃん訪問を574人に行った。 ・乳幼児健診(4か月・1歳6か月・3歳)、相談(7か月・10か月・2歳)事業として2,964人に行った。 ・一般不妊治療(人工授精)の助成を24件行った。 ・特定不妊治療費助成を130件、特定不妊治療支援利子補給を3件行った。 ・産後健康診査(産後2週間及び産後1か月)は延べ1,047件行った。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診、相談事業について、受診率は一番低いものでも90%を超えているが、さらに受診率が上昇するよう、その必要性を対象者に周知していく必要がある。 ・妊婦栄養支援事業については、より利用しやすいよう助成期間と助成方法を変更したことで、利用件数が伸びている。 ・エジンバラ産後うつ病質問票により産婦の精神状態の把握ができ、早期支援の動機付けになった。 ・心身の休養が必要な産婦に対する支援を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代を担う子どもを安心して産み、健やかに育てていくために、今後も事業を継続していく。 ・3歳児健康診査における眼科検診の精度向上のため、屈折検査機器の導入を検討する。 ・エジンバラ産後うつ病質問票の結果などを踏まえ、産後ケアや助産師相談等産婦の心身にわたる支援につなげる。

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦一般健康診査受診票を542人に交付し、6,985件の助成を行った。 ・新生児聴覚スクリーニング検査は521人に助成を行った。 ・妊婦栄養支援として、牛乳またはヨーグルトに対する助成を122件行った。 ・生後2か月前後の乳児に対し赤ちゃん訪問を522人に行った。 ・乳幼児健診(4か月・1歳6か月・3歳)、相談(7か月・10か月・2歳)事業として2,669人に行った。 ・一般不妊治療(人工授精)の助成を38件行った。 ・特定不妊治療費助成を144件、特定不妊治療支援利子補給を5件行った。 ・産後健康診査(産後2週間及び産後1か月)は延べ1,005件行った。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診、相談事業について、受診率は一番低いものでも90%を超えているが、さらに受診率が上昇するよう、その必要性を対象者に周知していく必要がある。 ・エジンバラ産後うつ病質問票により産婦の精神状態の把握ができ、早期支援の動機付けになった。 ・心身の休養が必要な産婦に対する支援を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代を担う子どもを安心して産み、健やかに育てていくために、今後も事業を継続していく。 ・エジンバラ産後うつ病質問票の結果などを踏まえ、産後ケアや助産師相談等産婦の心身にわたる支援につなげる。

担当課 予算要求 ポイント	・妊婦期から産後にわたり切れ目のない支援を行うために必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・産後ケアの拡充について、事業課ヒアリングに基づき必要な金額を追加
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度決算)

事業名	41310 障がい児療育事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	1	保健衛生費		根拠計画			
			目	3	母子衛生費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2805							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・発達障がい等の早期診断・療育により、子どもの能力を最大限に伸ばすことを支援し、児童の健全な発達を促す。	概要	・地域療育支援事業(障がい児の診断のできる医師や療育を専門とする作業療法士、言語聴覚士、保育士等による障がいの早期発見・早期療育)の実施
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
歳出事業費 (職員人件費を除く)	1,210	850	1,210	1,210	1,003	153	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他()							
一般財源	1,210	850	1,210	1,210	1,003	153	
個票枝番	主な事業内容						
	障がい児療育事業(総合診断、家庭療育プログラムの作成等)	1,210	850	1,210	1,210	1,003	153

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		1,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,062	1,060	1,060	△ 150	
1,062	1,060	1,060	△ 150	
査定額	説明			
1,060				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・障がいを早期発見し早期療育につなげるため、地域療育相談を5日間開催し、15人の相談があった。
評価等	・専門スタッフによる診断、相談する機会をつくることで、希望者のニーズを満たすことができた。 ・引き続き市内等近郊でのスタッフ確保に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き、診断や相談を希望する市民が早期に診断を受けられるよう事業を実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・障がいを早期発見し早期療育につなげるため、地域療育相談を6日間開催し、16人の相談があった。
評価等	・専門スタッフによる診断、相談する機会をつくることで、希望者のニーズを満たすことができた。 ・引き続き市内等近郊でのスタッフ確保に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き、診断や相談を希望する市民が早期に診断を受けられるよう事業を実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	早期療育につなげるための専門家による相談事業に必要な経費を計上
---------------------	---------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度決算)

事業名	41320 養育医療給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実		
			項	1	保健衛生費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画		
			目	3	母子衛生費						
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	概要
<p>・養育のため病院または診療所へ入院を必要とする未熟児に対し、その養育に必要な医療の給付を行う(または養育に要する費用を支給することにより、乳児の健康管理と健全な育成を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図る。</p>	<p>・厚生労働大臣または都道府県知事が指定する「指定養育医療機関」の行う以下の医療に対し給付 ・診療、薬剤又は治療材料の支給、医学的措置、手術およびその他の治療 ・病院又は診療所への入院及びその療養に伴う世話その他の看護、移送</p>

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3			増減 (b)-(a)
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	
		4,002	3,205	4,010	4,010	2,893	△ 312
特定財源	国費 (養育医療費1/2)	1,600	1,440	1,600	1,600	1,120	△ 320
	県費 (養育医療費1/4)	800	720	800	800	560	△ 160
	その他(養育医療負担金)	800	891	800	800	464	△ 427
一般財源		802	154	810	810	749	595
個票枝番	主な事業内容						
	養育医療の給付	4,002	3,205	4,010	4,010	2,893	△ 312

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額	4,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
4,002	4,010	4,010	
1,600	1,600	1,600	
800	800	800	
800	800	800	
802	810	810	
査定額	説明		
4,010			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<p>・厚生労働大臣または都道府県知事が指定する「指定養育医療機関」の行う医療に対し給付 診療、薬剤又は治療材料の支給、医学的措置、手術及びその他の治療 病院又は診療所への入院及びその療養に伴う世話その他の看護、移送 給付実人員 14人、給付件数 36件</p>
評価等	<p>・必要な医療の給付を適正に行った。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<p>・必要な医療の給付を適正に行う。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定</p>

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<p>・厚生労働大臣または都道府県知事が指定する「指定養育医療機関」の行う医療に対し給付 診療、薬剤又は治療材料の支給、医学的措置、手術及びその他の治療 病院又は診療所への入院及びその療養に伴う世話その他の看護、移送 給付実人員 8人、給付件数 31件</p>
評価等	<p>・必要な医療の給付を適正に行った。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<p>・必要な医療の給付を適正に行う。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定</p>

担当課 予算要求 ポイント	<p>・養育医療の給付に必要な経費を計上</p>
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	<p>・積算内容を精査</p>
-------------------	-----------------

市長査定 の考え方	<p>・財務部査定のとおりに</p>
--------------	--------------------